

SCIENCE AGORA

あなたと創るこれからの科学と社会

セッション
ご紹介



11/7[金]-11/9[日]

10:00-17:00 入場無料

*一部、実費をいただく場合があります

会場: 東京・お台場地域

日本科学未来館、産業技術総合研究所臨海副都心センター、
東京都立産業技術研究センター、東京国際交流館、
シンボルプロムナード公園、フジテレビ湾岸スタジオ

交通アクセス

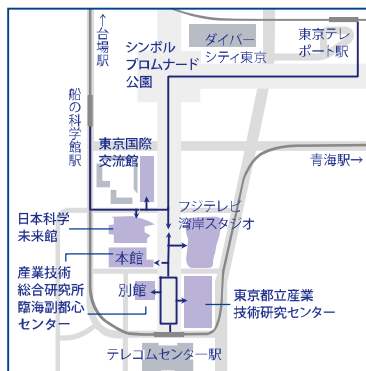
新交通ゆりかもめ「船の科学館駅」東口下車 徒歩5分 /

「テレコムセンター駅」下車 徒歩4分

東京臨海高速鉄道りんかい線「東京レポート駅」下車 徒歩15分

*東京レポート駅から日本科学未来館まで無料巡回バスが約15分おきに運行

デザイン: 丹下理恵、田中佐代子(筑波大学芸術専門学群)



<http://www.jst.go.jp/csc/scienceagora/>

サイエンスアゴラ2014

サイエンスアゴラは、子ども向けの理科実験、トップ
科学者との対話、市民参加の科学議論など、誰もが
参加でき、科学と社会の関係をつくるイベントです

主催: 独立行政法人科学技術振興機構 (JST)

共催: 独立行政法人産業技術総合研究所、独立行政法人東京都立産業技術
研究センター、独立行政法人日本学生支援機構、国際研究交流大学村
東京臨海副都心グループ

協力: 株式会社フジテレビジョン

後援: 内閣府、文部科学省、日本学術会議、独立行政法人国立科学博物館、独立行政法人日本
学術振興会、独立行政法人理化学研究所、独立行政法人宇宙航空研究開発機構、独立
行政法人海洋研究開発機構、独立行政法人日本原子力研究開発機構、大学共同利用機
関法人自然科学研究機構国立天文台、臨海副都心まちづくり協議会、一般社団法人日
本経済団体連合会、公益財団法人日本科学技術振興財団・科学技術館、東京都教育委
員会、埼玉教育委員会、神奈川県教育委員会、千葉県教育委員会、全国中学校理科教
育研究会、全国科学博物館協議会、全国科学館連携協議会、日本科学技術ジャーナリ
スト会議、一般社団法人日本サイエンスコミュニケーション協会、科学技術社会論学会



あなたと創るこれからの科学と社会

サイエンスアゴラは、子ども向けの理科実験、トップ科学者との対話、市民参加の科学議論など、誰もが参加でき、科学と社会の関係をつくるイベントです。

注目セッションのご紹介 11月7日(金)~9日(日)の企画より

他にもたくさんのセッションがあります。詳細はWEBをご覧ください。

	登壇者	タイトル/概要	日時/会場
開幕セッション	中村道治 (科学技術振興機構 理事長) 来賓 (文部科学省・内閣府・日本経済団体連合会 (予定)) Peter Gluckman (ニュージーランド首席科学顧問) 金子直哉 (横浜国立大学 教授) 高橋真理子 (朝日新聞社 編集委員) 原山優子 (総合科学技術・イノベーション会議 議員) 大竹暁 (科学技術振興機構 理事) 渡辺美代子 (科学技術振興機構 執行役) 他	アゴラ:あなたと創るこれからの科学と社会 来年10周年を迎えるサイエンスアゴラが掲げる今後の展望について、科学と社会の関係を皆で考えたいという主催者からのメッセージを心よりお届け致します。また、世界の科学技術関係者から将来に向けてのメッセージをいただきます。	11月7日(金) 10:30-12:30 (120分) 日本科学未来館 未来館ホール(7F)
	中村道治 (科学技術振興機構 理事長) 富山和彦 (経営共創基盤 代表取締役CEO) 小寺秀俊 (京都大学 教授) 天野肇 (特定非営利法人ITS Japan 専務理事) 馬場章夫 (大阪大学 理事・副学長) 他	科学技術イノベーションにおける「統合化」 科学技術イノベーション実現に向けてどのように統合化を図るのか、科学研究、技術開発、プロジェクトマネジメント等の観点から議論します。	11月7日(金) 13:00-17:00 (240分) 東京国際交流館 国際交流会議場(3F)
アゴラキーノートセッション	Alan I. Leshner (AAAS CEO) Peter Tindemans (Euroscience 事務局長) 大竹暁 (科学技術振興機構 理事) Peter Gluckman (ニュージーランド首席科学顧問) Romain Murenzi (開発途上国における科学振興のための世界科学アカデミー (TWAS) 事務局長) Eudy Mabuza (南アフリカ共和国大使館 科学技術担当公使) ファシリテーター: 有本建男 (政策研究大学院大学 教授)	転機を迎える科学 ~科学、社会、政策をつなぐ~ 欧米、アジア・アフリカ地域から科学技術に関わる著名なリーダーを招き、21世紀の科学の役割と責任、社会との関係について討論します。	11月7日(金) 15:30-18:00 (150分) 日本科学未来館 未来館ホール(7F)
	茅根創 (東京大学 教授) 朝岡良浩 (東北大学 特任助教) 杉本敦子 (北海道大学 教授) 山形俊男 (海洋研究開発機構アプリケーションラボ 所長) コーディネーター: 中静透 (東北大学 教授) ファシリテーター: 益原愛子 (日本科学未来館科学コミュニケーター)	国際共同研究の現場から学ぶ ~地球環境問題と日本の役割~ 地球温暖化に伴う異常気象、永久凍土・氷河の衰退、海面上昇などに取り組む国際共同研究の成果を紹介し、そこから得られる教訓について議論します。	11月8日(土) 10:30-12:30 (120分) 日本科学未来館 未来館ホール(7F)
	三好建正 (理化学研究所 計算科学研究機構 データ同化研究チーム チームリーダー) 菅原潤一 (スパイバー株式会社 取締役(兼)執行役) 他	イノベーターと語ろう! ~君の夢と社会の願いをかなえる力~ 学術界や産業界で活躍する若手トップイノベーターから、その大志の源泉やご自身の成長過程について語っていただきます。	11月8日(土) 14:00-17:00 (180分) 日本科学未来館 未来館ホール(7F)
石田秀輝 (合同会社地球村研究室代表、東北大学名誉教授) 前野隆司 (慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科委員長 教授) 西郷真理子 (株式会社まちづくりカンパニー・シーネットワーク 代表取締役)	人とまちと地球をつなぐ新しいパラダイム ~持続可能な未来社会のデザイン~ 少子高齢化や気候変動などの複合的な課題に対し、持続可能な暮らし方や働き方、ものづくり、まちづくりのあり方などをいかにデザインしていくか議論します。	11月9日(日) 10:30-12:00 (90分) 日本科学未来館 アゴラステージ(1F)	
講演会	砂田利一 (明治大学 総合数理学部長) 赤木和人 (東北大学 原子分子材料科学高等研究機構 准教授) 寺本紫織 (フリーランスディレクター) 若野友一郎 (明治大学 総合数理学部 准教授) 横山広美 (東京大学大学院 理学系研究科・理学部 准教授(兼)広報室副室長) 大内正己 (東京大学 宇宙線研究所 准教授) 江田慧子 (信州大学 先端領域融合研究群 山岳科学研究所 助教)	科学における発見、数学における発見 最先端の科学研究において新しい事実の発見がどのように行われるか、そこに至るまでに研究者が直面する困難や、発見したときの喜びを研究者に語っていただきます。特に、数理工学的手法を多用する研究分野において、数理工学的手法と発見の関係に焦点を当てます。	11月9日(日) 10:00-12:00(120分) 東京国際交流館 メディアホール(3F)

このほかに...

話したい

若手研究者たちと考える、君達の、そして日本の未来

科学の未来をソゾウする若手科学者有志

最先端を走る若手科学者たちが、生命科学、情報化社会、防災などのキーワードをテーマに高校生らと議論します。

聞きたい

求む! 未来の科学者 JST数学キャラバン ~拡がりゆく数学~

科学技術振興機構「数学と諸分野の協働によるブレークスルーの探索」研究領域

高校生の皆さん、最先端を走る研究者と直接お話しして、一緒に新しい数学の扉を開きましょう!



セーフティグッズフェアwithサイエンスアゴラ2014

11月7日(金)~9日(日) 10:00-17:00 ※7日は企業向け

子供の事故を防止する安全で安心なデザインの商品に触れたり、親子で楽しめる工作教室などのプログラムがあります。

主催: 東京都、東京都立産業技術研究センター、キッズデザイン協議会



第5回国際ユニヴァーサルデザイン会議2014 in 福島&東京

11月9日(日)~13日(木)

オリンピック招致決定を機に日本らしい思いやりにあふれた衣・食・住などのデザインを提案。9日には自衛隊、消防、警察の災害対応車両と機材の展示があります。

主催: 国際ユニヴァーサルデザイン協議会 (IAUD)